

～ 令和 6 年 2 月末の交通死亡事故～

令和 6 年 2 月末の交通死亡事故の特徴【発生件数 12 件、死者 12 人】

- **本県の死者 12人** 前年比 **-7人** **全国ワースト第9位**
 - ◇ 人口10万人当たり 0.42人 (全国ワースト第19位)
 - ◇ 自動車1万台当たり 0.05人 (全国ワースト第27位)
 - ◇ 道路千キロメートル当たり 0.22人 (全国ワースト第35位)
- **全国の死者数 405人、前年比 +18人 (増減率 +4.7%)**
- ◆ 「高齢者」の死者数 **7人** (構成率 58.3%)、前年比**-1人** (全国ワースト第12位)
- ◆ 「飲酒運転」による死亡事故は**1件**、前年比**-1件**
- ◆ 「高齢者」が第1当事者となる死亡事故は**4件**、前年比**+2件**
- ◆ シートベルト非着用の死者数は**2人**、前年比**-3人**
- ◆ 県西、県南地域で各**4人** (構成率 各33.3%)

【交通死亡事故の主な特徴】

(1) 市町村 ※高速道路を除く	◇ 多発市町村 3人～ つくば市(+1) 2人～ 水戸市(+1), 古河市(+1)
(2) 第1当事者の年齢層 (件)	◇ 70歳以上(+2), 20歳代(-1) 各3件 ◇ 高齢者 4件(+2), 青少年 0件(-1)
(3) 第1当事者の違反 (件)	◇ 前方不注意 4件(+2) 安全速度 2件(+1)
	◇ 飲酒運転による交通死亡事故 1件(-1)
(4) 状態	◇ 四輪車 4人(-6) うち同乗 0人(-6), 歩行者 5人(-1) うち横断中 4人(+1) 自転車 2人(±0), 二輪車 1人(±0)
(5) シートベルト	◇ 四輪乗車中 4人 うち シートベルト非着用 2人(50.0%) , 着用 2人(50.0%) 非着用2人中、1人(50.0%)は、着用していたら助かった可能性あり
(6) 時間・昼夜	◇ 時間帯別は 2～4時(+2), 4～6時(+1), 6～8時(-1), 8～10時(±0) 各2人 ◇ 昼間 6人(-1) 構成率 50.0%, 夜間 6人(-6) 構成率 50.0%
(7) 事故類型	◇ 人対車両 5人(-1), うち横断中 4人(+1) ◇ 車両相互 3人(-3), うち追突 2人(+2) ◇ 車両単独 3人(-2), うち工作物 2人(-2) ◇ 列車 1人(-1)
(8) 死者の年齢層	◇ 80歳以上 4人(+2) 構成率 33.3% ◇ 高齢者 7人(-1) 構成率 58.3% , 青少年 0人(±0)
特記事項	○ 令和6年2月中の死亡事故(発生件数 5件、死者数 5人)の特徴 ・昼間の事故が4件 ・人対車両の事故が3件

※注1 「青少年」とは16歳以上24歳以下、「高齢者」とは65歳以上をいう。

2 「飲酒運転」とは原付以上が第1当事者となった事故で、その運転者が飲酒していた場合をいう。

3 ()内は前年比